

Top > プレスリリース > 2010年 > JPRSが2011年1月に、JPドメイン名サービスにDNSSECを導入

プレスリリース: 2010年

2010年7月21日発表
報道関係者各位

株式会社日本レジストリサービス(JPRS)

JPRSが2011年1月に、JPドメイン名サービスにDNSSECを導入

-JPドメイン名のセキュリティレベル向上により、インターネットをより安全に-

JPドメイン名の登録管理及びドメインネームシステム(DNS)の運用を行う株式会社日本レジストリサービス(以下JPRS、本社:東京都千代田区、代表取締役社長 東田幸樹)は、JPドメイン名のセキュリティレベルの向上を目的として、2011年1月に、JPドメイン名サービスにDNSSECを導入します。

DNSSECはDNSのセキュリティ拡張機能で、公開鍵暗号の技術を用いた署名による認証を導入することでDNS応答の偽造を防ぎ、インターネット利用者がDNSサービスをより安全に使うことを可能にするものです。

JPRSはDNS応答の偽造によるセキュリティ上の脅威に対し、DNSSECの導入が有効な解決策であると考え、JPドメイン名サービスへのDNSSEC導入のための準備を進めてきました。DNSSECの円滑導入のためにはJPRSのみならず、DNSの各階層を構成するDNSサーバー、それらのDNSサーバーを参照・利用する各プロバイダーにおける対応など、インターネットの基幹部分を構成する各関係者における対応が必要となります。そのため、JPRSではJPドメイン名サービスへの2010年内のDNSSEC導入を目標に、日本国内はもとより、世界各国のDNS運用関係者とも協力しながら、DNSSECの仕様検討や実証実験を進めてきました。

この度、ICANNによるルートゾーンへのDNSSEC導入の進捗状況、これまでのJPRS及び国内の各関係者における技術検証の結果を踏まえ、JPドメイン名サービスへの確実に円滑なDNSSECの導入を図るべく、JPドメイン名サービスにおけるDNSSECの導入を、2011年1月からとしたものです。

*なお、導入までのスケジュールは下記を予定しています

- 2010年10月 JPゾーンにおけるDNSSEC署名開始
- 2011年1月 JPドメイン名サービスへの導入
(署名鍵の登録受け付け開始、JP DNSでの提供開始)

JPRSは、今後もJPドメイン名のレジストリとして、その公益性に鑑み、広くインターネットコミュニティ、社会のニーズに応えるべく、より利用しやすく価値の高いJPドメイン名サービスの提供に努めてまいります。

■用語解説

*1.DNSSEC(DNS Security Extensions)

DNSのセキュリティを向上させるための拡張方式です。DNSの応答に公開鍵暗号方式による署名を付加することで、応答を受け取った側がDNS応答の出所及び内容の正当性を検証できる仕組みです。DNS応答の偽装が検知できるようになるため、DNSキャッシュポイズニング攻撃に対する有効な解決策となります。

*2.ICANN(Internet Corporation for Assigned Names and Numbers)

<http://www.icann.org/>

ドメイン名、IPアドレス、プロトコル、ルートサーバーなどのインターネットの基盤となる資源に関する調整を行うために、1998年に米国で設立された民間の非営利法人です。ICANNの設立以前は、米国政府との契約下でIANAやその他の機関がこれらの機能を担っていました。

*3. ルートゾーン

ドメインネームシステム(DNS)の階層構造における最上位のDNSゾーン。「jp」や「.com」といったトップレベルドメイン(TLD)の一つ上の階層に相当し、ICANNが管理するルートサーバーにより提供されます。

*4. JPゾーンにおけるDNSSEC導入手順

あるゾーンにおいてDNSSECを導入する場合、

- (1) 自ゾーンへのDNSSEC署名と署名鍵の上位ゾーンへの登録
- (2) 上位ゾーンの権威DNSサーバーにおける登録情報の公開
- (3) 下位ゾーンからの署名鍵の登録受け付け開始と自ゾーンの権威DNSサーバーにおける登録情報の公開

という段階を経ることで、DNSSECによる信頼の連鎖が構築されます。

JPゾーンでは(1)を2010年10月に実施し、ICANN/IANAにおける(2)の実施後に、2011年1月より(3)を開始する予定です。

■株式会社日本レジストリサービス(JPRS)

<http://jprs.co.jp/>
<http://日本レジストリサービス.jp/>

JPドメイン名の登録・管理、及びドメインネームシステム(DNS)の運用を行う会社として2000年12月26日に設立。JPRSはネットワークの基盤を支える企業として、インターネットの発展に寄与し、人と社会の豊かな未来を築くことに貢献することを企業理念として活動しています。

■参考URL

1. JPRSの2010年7月21日公開文書
「JPドメイン名サービスへのDNSSECの導入予定について(更新)」
<http://jprs.jp/info/notice/20090709-dnssec.html>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日本レジストリサービス(JPRS)広報宣伝室
TEL:03-5215-8451 FAX:03-5215-8452
e-mail: press@jprs.co.jp
<http://jprs.co.jp/>
<http://日本レジストリサービス.jp/>
〒101-0065 東京都千代田区西神田3-8-1千代田ファーストビル東館13階